

／ 新着情報 ／ イチャオシ!

M OVIE

『第13回東京フィルメックス/ TOKYO FILMeX2012』

映画を通じて世界を知る。世界各国から独創的な作品を集めた「第13回東京フィルメックス」。イラクなどの若手監督が手掛けた9作品が参加するコンペティションが行われるほか、スリランカやフィリピンなどを舞台にした新作がそろそろ特別招待作品など、全46作品が上映される。日本はもちろん、アジアや中東、ヨーロッパから届いた作品を通して、社会を見つめるさまざまな視点を知る貴重な機会になるはず。



コンペティション参加作品「111人の少女」

会期：11月23日(金)～12月2日(日)
会場：有楽町朝日ホール、東劇、TOHOシネマズ日劇ほか(東京)
URL：<http://filmex.net/2012/>
問：東京フィルメックス事務局
TEL：03-3560-6393

E VENT

『国際交流・協力の日』

子どもから大人まで、楽しみながら国際協力に触れられるイベントが広島で開催される。メイン会場の広島国際会議場では、今年の夏に開発途上国を訪れた教師海外研修の参加者と国際協力レポーターのトークセッション、医師の桑山紀彦さんと音楽を交えて国際協力について考える「地球のステージ」などが必見。そのほかにも、広島を拠点とするNGOや大学などがそれぞれの取り組みについて紹介する。さまざまなアクターによる“学び”から、国際協力への一歩を踏み出してみよう。

会期：11月18日(日)10時～16時半
会場：広島国際会議場、平和記念公園、平和大通り緑地帯
URL：www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd/
問：「国際交流・協力の日」実行委員会事務局
公益財団法人広島平和文化センター 国際部 国際交流・協力課
TEL：082-242-8879

B OOK

『ノーベル平和賞で世の中がわかる』

紛争解決、貧困削減、人権擁護などの活動を通して、世界平和に貢献してきた個人・団体に贈られるノーベル平和賞。2010年に中国の人権活動家・劉曉波氏が受賞し、世界中から注目を集めたのは記憶に新しい。111年のノーベル平和賞の歴史は現代史そのもの。受賞者の活動は、その時代の国際問題を反映している。本書ではノーベル平和賞の歴代受賞者と、受賞に至る経緯をジャーナリストの池上彰氏が分かりやすく解説する。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

池上彰 著
マガジンハウス
1,575円(税込)

B OOK

『あの日私たちは東北へ向かった 国際協力NGOと3・11』

開発途上国の課題解決のために活動する国際協力NGO。その経験を生かし、東日本大震災時には多くの団体が東北に駆け付け、救援物資の提供から被災者のこころのケアまで幅広く活躍した。“国境に関係なく困っている人を助ける”という活動理念の下、今もなお被災地支援を続ける人々。海外の災害現場や紛争地で培ったノウハウがどう東北の被災地で生かされたか、実際に支援に携わったNGOスタッフの体験談を交えながら紹介する。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

多賀秀敏 編著
NPO法人国際協力NGOセンター 著
早稲田大学出版部
987円(税込)